SDS 217 製品名 DR目地シール(EPDM製スポンジゴム)

安全データシート(SDS)

1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	DR目地シール(EPDM製スポンジゴム)
製品コード	-
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JIS に従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

安全データシート(SDS)

1 製品及び会社情報

- ◇製品の名称 :DR目地シール(EPDM製スポンジゴム)
- ◇会社名 :日鉄鋼板株式会社
- ◇住所 :東京都中央区日本橋本町一丁目5番6号 第10中央ビル
- ◇担当部門 :営業総括部
- ◇電話番号 :03-6848-3700
- ◇FAX.番号 :03-6848-3797

「2～16」の項目につきましては、次頁以降に記載してあります製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

製品安全データシート

製造者情報（緊急連絡先）

会社名：株式会社タケチ
住所：愛媛県伊予市上吾川 1231
担当部門：伊予工場
品質保証課
電話番号：089-982-1131
FAX 番号：089-946-7010
作成日：2015年7月30日

【製品名】（化学式、商品名等） EPDM製スポンジゴム（エチレンプロピレンゴム製スポンジゴム）

【物質の特定】

単一製品・混合物の区分：混合物

以下に配合組成を記述しますが、詳細は企業秘密のため、
開示はご容赦下さい。

項目	EPDM製スポンジ 重量%
ポリマー（エチレンプロピレンゴム）	35.5
補強剤（充填剤）	36
加硫剤	2.5
加硫促進剤	1
軟化剤	16
発泡剤	1.5
加工助剤	7.5
合計	100

上記組成中、加硫剤、発泡剤は成形時に分解消費されますので製品中には残っておりません。

官報公示整理番号 化審法 混合物，企業秘密のため記載できない。
CAS No. 混合物，企業秘密のため記載できない。
国連分類 混合物，企業秘密のため記載できない。

【危険有害性の分類】

- 分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 可燃性のある固体。
有害性 : 有用な情報はない。

【応急措置】

通常は固体のため取扱い上の問題はないが、なんらかの作業などで微粉状物が発生する場合の措置を示す。

- 目に入った場合 : 清浄な水にて十分洗眼する。必要に応じて眼科医の診断を受ける。
皮膚に触れた場合 : 石鹼を用いて水で洗顔する。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移す。必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 吐き出させ医師の診断を受ける。

【火災時の措置】

- 消火方法 : 注水、水噴霧、各種消火器等使用する。熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、その他の有害ガスが発生する可能性があり、状況に応じて消火用防毒マスクや防火服等の保護具を着用する。
消火剤 : 注水、泡沫・粉末・炭酸ガスの消火器、防火砂などを用いる。

【漏出時の措置】

飛散したものを掃き集め、適当な容器に回収する。

【取り扱い及び保管上の注意】

- 取り扱い : ①強い衝撃による梱包ケースの破損に注意する。
- 保管 : ①直射日光や雨にさらされない屋内で常温保管する。
②荷崩れを防止する為、段積みには十分注意の上出来るだけ低くする。
③火気熱源を避けて保管する。

【暴露防止措置】

管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : 設定されていない。
設備対策 : 設定されていない。
保護具 : 設定されていない。

【物理／化学的性質】

外観 : 黒色固体
比重 : スポンジ 0.3
臭気 : 微臭あり
溶解度 : 水に不溶
沸点／蒸気圧／融点／初留点／揮発性 : データ無し

【危険性情報】 (安定性・反応性)

引火点／発火点	: 300℃以上	酸化性	: 無し
発火性 (自然発火性、水との反応性)	: 無し	自己反応性	: 無し
可燃性	: 有り	粉塵爆発性	: データ及び知見なし
爆発性	: 無し	安定性・反応性	: 安定

【有害性情報】 (人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、目)	: データ及び知見なし	慢性毒性	: データ及び知見なし
皮膚腐食性	: データ及び知見なし	がん原生	: データ及び知見なし
感作性	: データ及び知見なし	変異原性	: データ及び知見なし
急性毒性	: データ及び知見なし	生殖毒性	: データ及び知見なし
亜急性毒性	: データ及び知見なし	催奇形性	: データ及び知見なし
その他	: — —		

【環境影響情報】

分解性	：	データ及び知見なし	魚毒性	：	データ及び知見なし
蓄積性	：	データ及び知見なし	その他	：	データ及び知見なし

【廃棄上の注意】

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に準拠して処理する。

【輸送上の注意】

水漏れ、転落、落下、衝撃等は、梱包ケースを破損する可能性があるため、粗暴な取り扱いはしない。

【適用法令】

労働安全衛生法

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

【その他】（記載内容問い合わせ先、引用文献など）

記載内容問い合わせ先： 書類作成担当部門

【ご注意】

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。

取り扱い及び保管上の注意は通常の手続きを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、その用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

また、本製品の使用にあたっては、用途に対応する法規制、及び用途への適合性・安全対策を貴社にて試験、ご確認願います。

制定日 2014-7-02

改訂日 2018-4-03

版 6

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	両面接着テープ
製品名	NO.500
製品コード	P020-00045005-0000
供給者の会社情報	日東電工株式会社 豊橋事業所 〒441-3194愛知県豊橋市中原町字平山18番地 TEL.0532-41-8461,FAX.0532-41-8064
担当部門	品質管理部
緊急連絡電話番号	0532-41-1121 (豊橋事業所)
推奨用途及び使用上の制限	一般銘板固定用 金属接着用 プラスチック接着用 フォーム材の固定用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

化学物質または混合物の分類 世界調和システム(GHS)による危険物質または混合物ではない

3. 組成および成分情報

化学物質か、又は混合物か 成形品

化学名、慣用名、別名など	CAS No.	重量%
アクリル系粘着剤	-	85-95
不織布	-	5-15
シリコーン処理紙(剥離ライナー)	-	-

* 正確な組成の百分率(濃度)は企業秘密として公表していない。

4. 応急措置

吸入した場合	一般的に吸入の可能性なし
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと 皮膚の炎症やアレルギー性反応が起きた場合には、医師の診察を受けること
眼に入った場合	速やかに流水で15分以上水洗する。必要に応じて、医師の治療を受ける。
飲み込んだ場合	嘔吐させた後に医師の診断を受ける
最も重要な徴候症状	情報なし
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤	水 ABC粉末消火剤 粉末消火剤 二酸化炭素(CO2)
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特別な危険有害性	情報なし
特定の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護	必要に応じ、有機ガス用防毒マスクや送気マスクやゴーグルを用いる

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
保護具および緊急時措置	漏出の可能性ないため、特になし
環境に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出の可能性ないため、特になし

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし
局所排気・全体換気	常温で作業する場合は特に必要なし

<u>安全取扱注意事項</u>	高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと
<u>特別な注意事項</u>	特になし 離型ライナーの端部で、手や指などを傷つける場合があるので、取り扱いに際しては保護手袋を着用するなど、十分に注意する
<u>保管</u>	
<u>技術的対策</u>	特になし
<u>保管条件</u>	直射日光を避け、常温、常湿での室内で保管する
<u>避けるべき保管条件</u>	高温は避ける
<u>混雑危険物質</u>	データなし
<u>安全な容器包装材料</u>	当社出荷時の包装形態

8. ばく露防止および保護措置

<u>管理濃度</u>	未設定
<u>許容濃度</u>	未設定
<u>適切な設備対策</u>	特に必要ない
<u>個人用保護具[PPE]</u>	
<u>呼吸用保護具</u>	特に必要ない
<u>手の保護具</u>	特に必要ない
<u>眼の保護具</u>	特に必要ない
<u>皮膚の保護具</u>	特に必要ない
<u>一般的な衛生注意事項</u>	通常の使用条件下ではない

9. 物理的および化学的特性

<u>外観(固体,液体,気体,エアゾール)</u>	ロール状 固体
<u>色</u>	半透明
<u>臭い</u>	特になし
<u>pH</u>	データなし
<u>融点/凝固点</u>	データなし
<u>沸点</u>	データなし
<u>沸点 / 沸点範囲</u>	データなし
<u>引火点</u>	データなし
<u>自然発火温度</u>	データなし
<u>上限</u>	データなし
<u>下限</u>	データなし
<u>蒸気圧</u>	データなし
<u>比重</u>	約 1.0
<u>溶解度</u>	水に不溶性
<u>分配係数(n-オクタノール/水)</u>	データなし
<u>分解温度</u>	データなし
<u>その他のデータ</u>	可燃性

10. 安定性および反応性

<u>反応性</u>	通常の保管取扱い条件において安定と考えられる
<u>危険有害反応可能性</u>	データなし
<u>避けるべき条件</u>	情報なし
<u>混雑危険物質</u>	データなし
<u>危険有害性のある分解生成物</u>	情報なし

11. 有害性情報

<u>急性毒性</u>	情報なし
<u>皮膚腐食性及び皮膚刺激性</u>	情報なし
<u>眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性</u>	情報なし
<u>呼吸器感作性</u>	情報なし
<u>生殖細胞変異原性</u>	情報なし
<u>生殖毒性</u>	情報なし
<u>特定標的臓器毒性(単回ばく露)</u>	情報なし
<u>特定標的臓器毒性(反復ばく露)</u>	情報なし
<u>吸引性呼吸器有害性</u>	情報なし

12. 環境影響情報

<u>残留性・分解性</u>	情報なし
<u>生体蓄積性</u>	情報なし
<u>土壌中の移動性</u>	情報なし
<u>オゾン層への有害性(ODP)</u>	情報なし

13. 廃棄上の注意

<u>廃棄物処理方法</u>	地方条例に基づいて、産業廃棄物として処理する 焼却処理する場合は、廃棄物処理法で定められている焼却炉の構造基準(800℃以上の温度で滞留時間が2秒以上)を満たしている焼却炉を使用する。
<u>汚染容器及び包装</u>	外部で処理する場合は、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する 再生業者に委託する

14. 輸送上の注意

<u>国際規則</u>	
<u>国連分類(輸送における危険有害性クラス)</u>	非該当
<u>国連番号</u>	非該当
<u>日本国内での規制</u>	非該当
<u>輸送または輸送手段に関する特別の安全対策</u>	高温屋外での長期保管を避けること

15. 適用法令

<u>国内法令</u>	消防法：指定可燃物(合成樹脂類：その他のもの)
<u>外国法令</u>	詳しくは日東電工の担当者へお問い合わせください
<u>REACH 7条 33条 SVHC届出(>0.1wt%)</u>	非該当

16. その他の情報

<u>制定日</u>	2014-7-02
<u>改訂日</u>	2018-4-03
<u>版</u>	6
<u>主要参考文献とデータの出典</u>	JIS Z 7252:2009「 GHSに基づく 化学物質等の分類方法」 JIS Z 7253 : 2012「 GHSに基づく 化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート (SDS)」
<u>免責事項</u>	記録の内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません 注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください 本内容は全ての外国法令を網羅しているとは限りません

安全データシートの終端